

担い手が取り組んだ事例（H27年度）
【重機を使用して耕作放棄地の再生を行った事例】

□ 須崎市池ノ内地区 □

耕作放棄地の状況

放棄の理由： 高齢化による労働力不足や鳥獣害被害等
荒廃の程度： 雑草の繁茂に加え雑木もみられる。

取組の概要

対象面積： 6a
実施期間： 平成27年12月25日 ～ 平成28年2月2日
取組主体： 市外の認定農業者（地域協議会が担い手と認定）
取組契機と経緯： 耕作が決まっていた担い手に農業委員が事業を紹介し、地域協議会に相談。重機使用の再生事業を実施した。
作業内容： 重機使用の障害物除去と整地
今後の予定： ショウガ及び露地野菜を栽培予定



荒廃状況



整備後

